

和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2019年第6号(週報・月報合併号)

2019年第6週(2月4日~2月10日)、月報1月

◆◆注目すべき感染症の動向◆◆

—インフルエンザ：患者報告数は減少。和歌山市、岩出、湯浅、田辺、新宮保健所管内で警報レベル継続！—

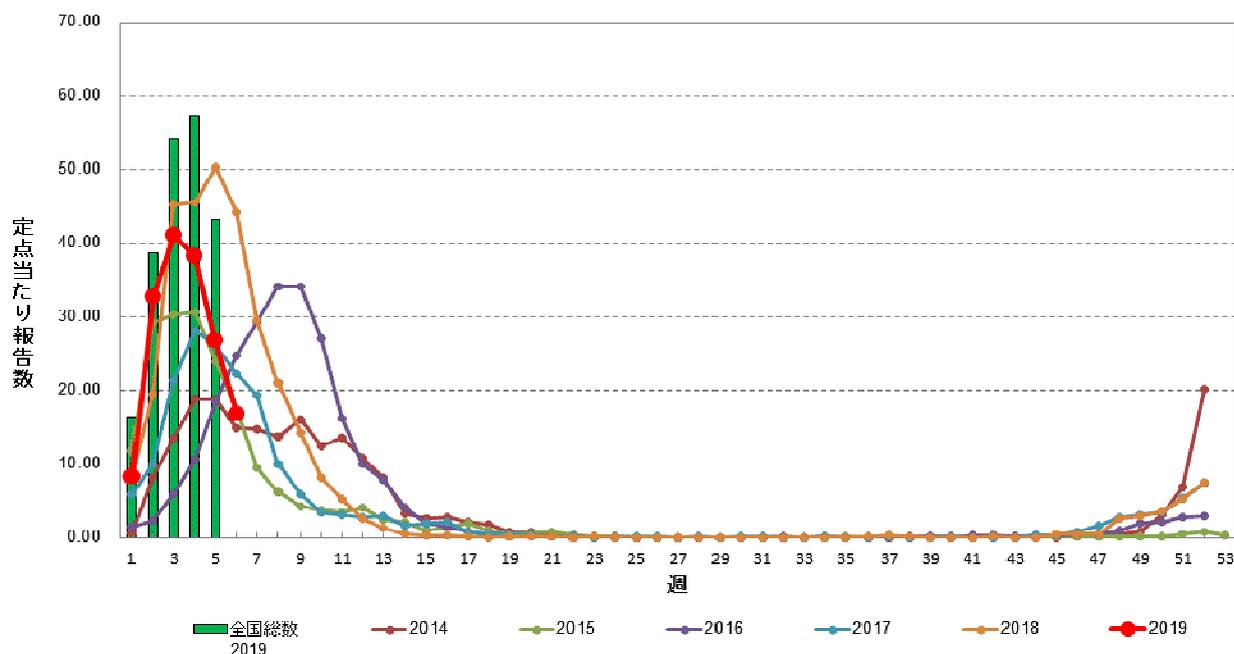
インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気で、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。

今週の和歌山県全体定点当たり患者報告数は16.67人(前週：26.67人)と減少しています。

すべての保健所管内で患者報告数は減少していますが、和歌山市保健所管内で20.33人(前週：33.13人)、岩出保健所管内で21.17人(前週：35.83人)、湯浅保健所管内で19.00人(前週：32.00人)、田辺保健所管内で13.71人(前週：25.14人)、新宮保健所管内で15.67人(前週：20.67人)と警報レベル終息基準値を上回っているため警報レベルとなっています。また、橋本保健所管内と御坊保健所管内で注意報レベルが継続しています。

感染を予防するために、ワクチンを接種し、うがい・手洗いの励行、マスクの着用等による咳エチケットを心がけてください。

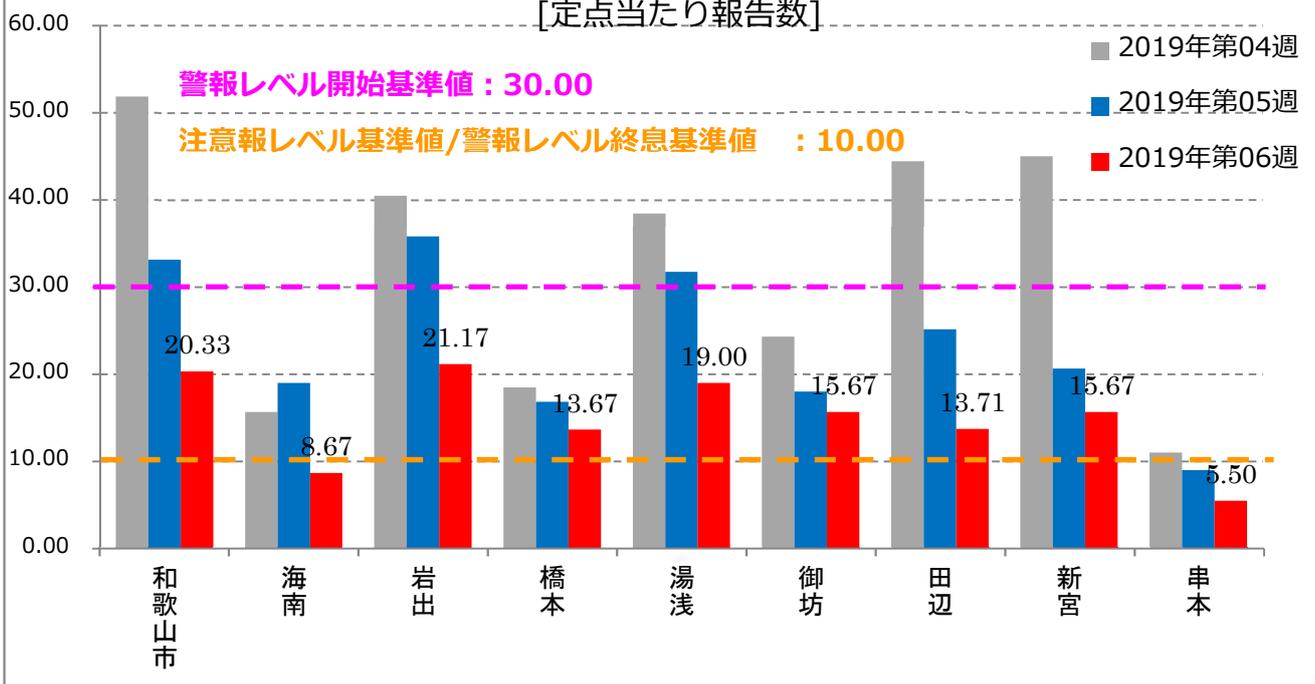
インフルエンザに関するQ&A(平成30年度版)はこちら：厚生労働省HP
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/qa.html>



インフルエンザ(和歌山県)

インフルエンザ-管内集計区分別

[定点当たり報告数]



一 感染性胃腸炎：新宮保健所管内で警報レベル終息基準値を下回る。一

感染性胃腸炎は細菌やウイルス等を原因とする下痢、嘔吐を主症状とする感染症です。特に秋から春先にかけて患者報告数が多くなり、この時期はノロウイルスやロタウイルスが主な原因です。

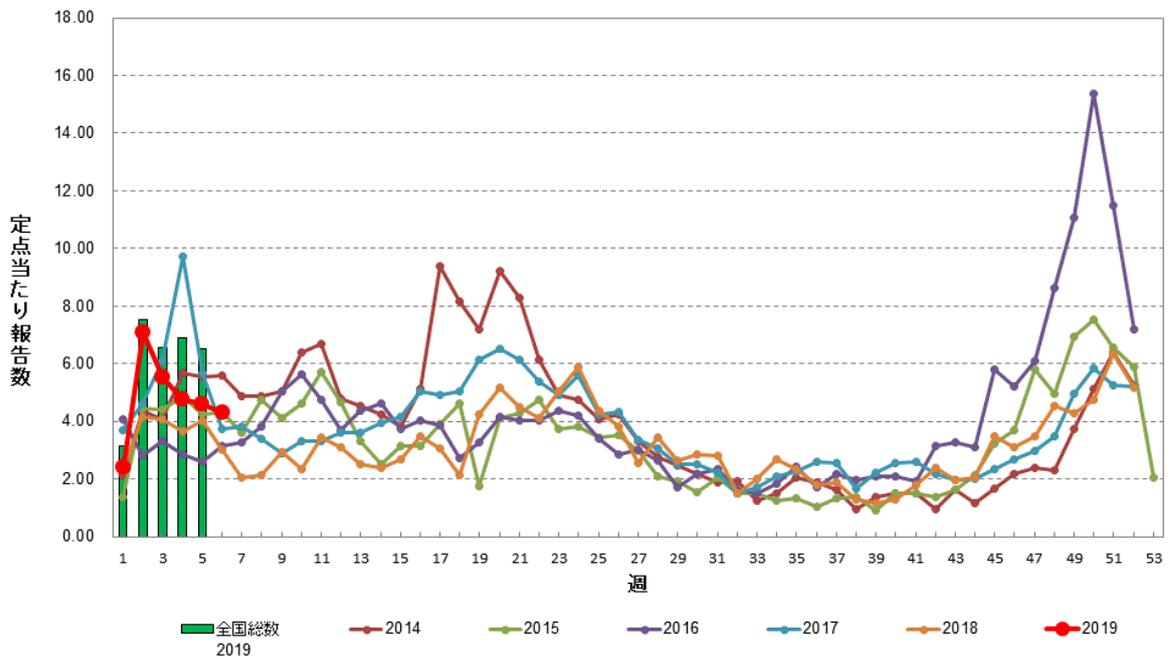
和歌山県全体の定点当たり患者報告数は4.30人（前週：4.60人）と減少しましたが、過去5年間の同時期と比べてやや多い状況になっています。

保健所別では、新宮保健所管内が6.50人（前週：15.00人）と減少し、警報レベル終息基準値を下回りました。

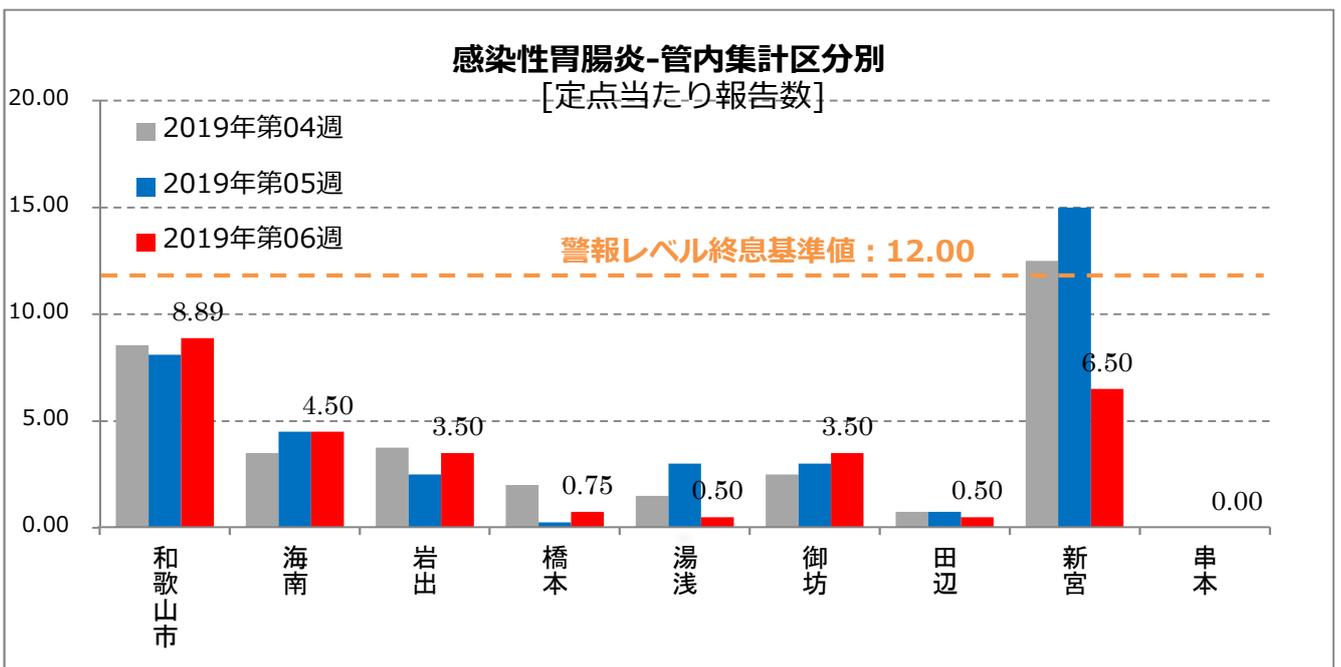
ノロウイルスの感染力は非常に強く、感染経路としては経口感染や患者との接触による接触感染、患者の嘔吐物や便からの飛沫感染等があります。感染予防には手洗いの励行、患者の嘔吐物を処理する際は塩素系漂白剤等を用いて適切な処理をすることが大切です。

感染性胃腸炎の詳しい説明はこちら：(国立感染症研究所HP)

(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/383-intestinal-intro.html>)



感染性胃腸炎(和歌山県)



定点把握感染症の警報・注意報レベル基準値について

疾病	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
百日咳	1	0.1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

基準値はすべて定点当たりの報告数です。注意報の「-」は対象としないことを意味します。

◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

<届出状況>

(1) 当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：報告はありませんでした。
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症：百日咳 1 名

(2) 第 1 週から当該週までに診断された患者報告数を掲載しています。

疾病名	報告数
結核	8
腸管出血性大腸菌感染症	2
重症熱性血小板減少症候群	1
アメーバ赤痢	1
ウイルス性肝炎	2
カルバペネム耐性腸内細菌感染症	4
急性脳炎	1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2
後天性免疫不全症候群	1
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1
侵襲性肺炎球菌感染症	3
梅毒	3
百日咳	11
麻疹	5

◆◆ 5類定点把握感染症(週報)について ◆◆

<各保健所の警報注意報レベル状況>

警報レベル

- インフルエンザ (和歌山市保健所管内、岩出保健所管内、湯浅保健所管内、田辺保健所管内、新宮保健所管内)
- 伝染性紅斑 (岩出保健所管内)
- 急性出血性結膜炎 (田辺保健所管内)

注意報レベル

- インフルエンザ (橋本保健所管内、御坊保健所管内)

<年齢階級層別の患者報告数（和歌山県）>

（インフルエンザ）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告	817	5	9	37	38	69	45	50	49	44	46	28	148	33	26	50	37	46	22	20	15
	定当	16.67	0.1	0.18	0.76	0.78	1.41	0.92	1.02	1	0.9	0.94	0.57	3.02	0.67	0.53	1.02	0.76	0.94	0.45	0.41	0.31

（小児科定点対象感染症）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～
RSウイルス感染症	報告	32	2	11	10	4	3	1	-	-	-	-	-	-	1	-
	定当	1.07	0.07	0.37	0.33	0.13	0.1	0.03	-	-	-	-	-	-	0.03	-
咽頭結膜熱	報告	13	-	1	2	1	3	-	3	1	1	1	-	-	-	-
	定当	0.43	-	0.03	0.07	0.03	0.1	-	0.1	0.03	0.03	0.03	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	17	-	-	1	3	4	-	1	3	2	-	-	3	-	-
	定当	0.57	-	-	0.03	0.1	0.13	-	0.03	0.1	0.07	-	-	0.1	-	-
感染性胃腸炎	報告	129	1	5	24	7	19	11	12	11	4	10	11	9	-	5
	定当	4.3	0.03	0.17	0.8	0.23	0.63	0.37	0.4	0.37	0.13	0.33	0.37	0.3	-	0.17
水痘	報告	9	-	-	-	-	1	-	2	2	-	1	1	1	-	1
	定当	0.3	-	-	-	-	0.03	-	0.07	0.07	-	0.03	0.03	0.03	-	0.03
手足口病	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告	16	-	-	-	1	2	1	1	5	1	2	3	-	-	-
	定当	0.53	-	-	-	0.03	0.07	0.03	0.03	0.17	0.03	0.07	0.1	-	-	-
突発性発しん	報告	4	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.13	-	0.03	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	定当	0.07	-	-	-	0.03	-	-	-	-	-	-	-	0.03	-	-

<保健所別の患者報告数（和歌山県）>

(-:患者報告がない、…:保健所管内に定点が存在しない)

		和歌山市	海南	岩出	橋本	湯浅	御坊	田辺	新宮	串本
インフルエンザ	報告	305	26	127	82	76	47	96	47	11
	定当	20.33	8.67	21.17	13.67	19	15.67	13.71	15.67	5.5
RSウイルス感染症	報告	17	1	5	3	-	3	2	1	-
	定当	1.89	0.5	1.25	0.75	-	1.5	0.5	0.5	-
咽頭結膜熱	報告	3	-	1	-	-	2	7	-	-
	定当	0.33	-	0.25	-	-	1	1.75	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	7	2	-	2	-	-	3	3	-
	定当	0.78	1	-	0.5	-	-	0.75	1.5	-
感染性胃腸炎	報告	80	9	14	3	1	7	2	13	-
	定当	8.89	4.5	3.5	0.75	0.5	3.5	0.5	6.5	-
水痘	報告	6	-	2	1	-	-	-	-	-
	定当	0.67	-	0.5	0.25	-	-	-	-	-
手足口病	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告	11	-	4	-	-	-	-	1	-
	定当	1.22	-	1	-	-	-	-	0.5	-
突発性発しん	報告	2	-	2	-	-	-	-	-	-
	定当	0.22	-	0.5	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	-	-	-	1	-	-	-	1	-
	定当	-	-	-	0.25	-	-	-	0.5	-
急性出血性結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	3	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	3	…	…
流行性角結膜炎	報告	4	…	…	…	…	…	1	…	…
	定当	1.33	…	…	…	…	…	1	…	…
細菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
無菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	1	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	1	-	-	…
マイコプラズマ肺炎	報告	2	…	-	-	-	-	1	-	…
	定当	0.67	…	-	-	-	-	0.5	-	…
クラミジア肺炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…

<院内感染症の動向>

1月の定点当たり患者報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が1.18人(先月：1.82人)となっています。メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症で患者報告数が最も多い年齢階級層は、70歳以上で全体の約62%となっています。

【1月の年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)】

		総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告	13	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	8
	定当	1.18	0.18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.18	-	0.09	0.73
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	定当	0.18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.18
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

和歌山県感染症報告 (WIDR) 2019年第6号

発行日：平成31年2月14日

発行元：和歌山県感染症情報センター

(和歌山県環境衛生研究センター内)

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail e0318011@pref.wakayama.lg.jp

URL <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/idsw/d00153659.html>

(お問い合わせ先)

和歌山県福祉保健部健康局健康推進課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2657

E-mail e0412003@pref.wakayama.lg.jp

このWIDRは感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意ください。